

SPAC 夏の人材育成事業のご案内

プレス関係各位

平素より、SPAC-静岡県舞台芸術センターに格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

SPACでは、専属劇団による舞台芸術の創造や上演とともに、演劇やダンスを通じた人材育成事業を重要な柱に据えており、アウトリーチ事業と合わせ、県内の幅広い世代にアプローチしています。8月に行われます、SPAC-ENFANTS-PLUS プロジェクト（本公演および次年度以降に向けたオーディション）、SPACシアタースクール2023 発表会、SPAC演劇アカデミーの連携事業について、皆様のご紹介を賜りたくご案内申し上げます。

夏の人材育成事業 スケジュール一覧

- 8月5日（土）、6日（日） SPAC-ENFANTS-PLUS 『Reborn-灰から芽吹く-』
- 8月19日（土）、20日（日） SPAC シアタースクール 2023 発表会 『グスコブドリの伝記』
- 8月19日（土）、20日（日） SPAC-ENFANTS-PLUS 新作創作に向けたワークショップの成果発表会
- 8月22日（火） メルラン・ニヤカムによるダンスワークショップ
- 8月23日（水）～25日（金） SPAC 演劇アカデミーと座・高円寺 劇場創造アカデミーとの連携事業

SPAC-ENFANTS-PLUS 『Reborn-灰から芽吹く-』 再演と新作に向けたオーディション

SPAC-ENFANTS（スパカンファン）は、オーディションで選ばれた静岡県内の中高生とともに、芸術表現として世界に通用するメッセージを持ったダンス作品の創作に挑戦するプロジェクトです。10年目の2019年度からは、人生経験を重ねた55歳以上のメンバーが加わり、世代をつなぐダンスプロジェクト「スパカンファン-プラス」として新たな段階に突入しました。今年も、2019年から創作に取り組み、コロナ禍の3年を経て昨年初演された『Reborn-灰から芽吹く-』を、15歳から80歳までのメンバー・計15名で再演します。カメルーン出身でフランスを拠点に国際的な活動を展開する振付家・ダンサーのメルラン・ニヤカム氏とともに生み出す、エネルギーと喜び溢れる作品にぜひお立ち会いください。

また、今年も次の新作（2025年度上演予定）に向けた創作を開始します。オーディションを開催し、ワークショップと成果発表会を行います。新たな創作の芽にもぜひご注目ください。

* ENFANTS=フランス語で「子どもたち」の意味



SPAC-ENFANTS-PLUS=スパカンファン-プラス

リボーン Reborn -灰から芽吹く-

振付・演出：メルラン・ニヤカム

振付アシスタント：太田垣悠

出演：ダンスカンパニー SPAC-ENFANTS-PLUS

伊藤尊、井上さつき、宇佐美順子、大石美亜、落合久信、笠原麻美、川上真央、川本佳恵、小林慶子、小林玲子、前田展子、守屋歩乃花、山田としみ、渡邊愛主華、渡邊みなみ（五十音順）

*下線無：中高生のメンバー 6名、下線有：55歳以上のメンバー 9名

照明デザイン：樋口正幸 音響デザイン：原田忍

美術デザイン：吉田裕梨 衣裳デザイン：清千草

演出アシスタント：若宮羊市

日時：8月5日（土）、6日（日） 各日14:00開演 上演時間：約80分

会場：静岡芸術劇場（JR「東静岡駅」前グランシップ内）

人材育成事業（SPAC-ENFANTS-PLUS、SPAC シアタースクール、SPAC 演劇アカデミー）に関するお問い合わせや取材のご希望は、SPAC-静岡県舞台芸術センター 広報担当 西村 までご連絡下さい。
Tel：054-208-4008（静岡芸術劇場） / Fax：054-203-5732 / E-mail：koho@spac.or.jp

演出・振付 メルラン・ニヤカム Merlin NYAKAM



振付家、ダンサー、歌手、俳優、ラ・カルバス・カンパニー主宰 (Compagnie La Calebasse)。14歳でカメルーン国立バレエ団に入団。16歳で首席ダンサーとなる。1990年にラ・カルバス・カンパニーを立ち上げ、91年金の穂賞、最優秀ダンサー賞などを受賞。92年よりフランスに拠点を移し、同国で絶大な人気を誇るモンタルヴォ・エルヴェ・カンパニーなどの作品に出演するほか、振付家としても活躍。2010年よりSPAC-ENFANTSプロジェクトを手がける。

チケット

一般：4,200円

ペア割引：3,700円 (2名様で1枚につき)

U-25/学生割引あり！

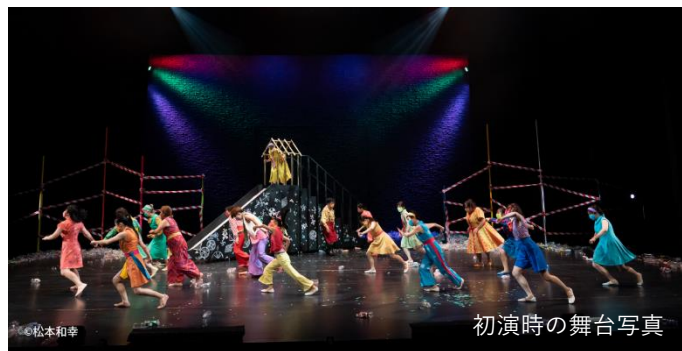
[25歳以下の方・大学生・専門学校生] 2,000円

[高校生以下] 1,000円

振付アシスタント 太田垣 悠 おおたがき ゆう



15歳で単身渡仏。リヨン国立高等コンセルヴァトワールを卒業後、リヨンオペラ座バレエ団やスイスのグラン・テアトル・ドゥ・ジュネーヴに在籍。その後フリーとしてラシッド・ウランダンなどの作品で踊るかたわら、フランスのダンス教師国家資格を生かし講師/ファシリテーターとしても活動。2017年に帰国後、SPAC-ENFANTSプロジェクトにて振付アシスタント・通訳のほか、SPACアウトリーチプログラムの講師もつとめる。



初演時の舞台写真

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（劇場・音楽堂等機能強化総合支援）） | 独立行政法人日本芸術文化振興会
ふじのくに芸術祭共催事業

SPAC-ENFANTS-PLUS 新作に向けてのオーディション（募集人数：若干名）

<募集要項>

募集期間：～8月6日（日）

オーディション日時：8月9日（水）、10日（木）両日とも12:00～17:00

場所：静岡県舞台芸術公園 稽古場棟

応募資格：静岡県内の中学1年生～高校2年生、55歳以上の方（2023年4月時点）

※経験・性別・国籍不問。

※オーディション両日および8/11～20の作品創作・発表会に原則として全日程参加できる方。

（成果発表会の時間は別途ご案内いたします。）

★ 一般向け関連企画 ★ メルラン・ニヤカムによるダンスワークショップ

アフリカのリズムを感じながら一緒に踊ってみませんか？

初心者向け 8月22日（火）10:30～12:00

ダンス経験者向け 8月22日（火）14:00～16:00

会場：静岡芸術劇場 リハーサル室

参加費（各回）：一般 1,500円、高校生以下 500円 * 要事前予約



過去の経験者向けWSの様子

人材育成事業（SPAC-ENFANTS-PLUS、SPACシアタースクール、SPAC演劇アカデミー）に関するお問い合わせや取材のご希望は、SPAC-静岡県舞台芸術センター 広報担当 西村 までご連絡下さい。
Tel：054-208-4008（静岡芸術劇場） / Fax：054-203-5732 / E-mail：koho@spac.or.jp

SPAC シアタースクール 2023 発表会『グスコブドリの伝記』

「SPACシアタースクール」は学校では触れる機会の少ない演劇の面白さや奥深さを、地域の子どもたちをはじめ、保護者の方々にも知っていただくことを目的として2007年にスタート、これまでのべ590名の子どもたちが参加してきました。県内各地から集まった参加者は、SPACの俳優・スタッフによる指導のもと、発声、俳優のための基礎的なトレーニング、楽器演奏などを通して「舞台に立つためのからだづくり」を学んでいきます。

事業17年目となる今年は、シアタースクールでは初となる、宮沢賢治の作品に挑戦！参加者とともにアイデアを出し合いながら、本番に向けた稽古を進めています。1ヶ月のプログラムを通してぐんと大きくなった参加者たちの姿をぜひ劇場でご覧ください。



演出・脚色：中野真希

原作：宮沢賢治

アシスタント：

内山怜菜、杉山賢、藤見花、仲村悠希、宮川絵理、大内米治、山本実幸

出演：静岡県内の中学校1年生から高校3年生／20名

(静岡市：6名、富士市：4名、焼津市：3名、浜松市：2名、沼津市：2名、御殿場市：1名、三島市：1名、富士宮市：1名)

日時：8月19日(土)、20日(日) 各日16:00開演

会場：静岡芸術劇場 (JR「東静岡駅」前グランシップ内)

チケット ※要事前予約 (電話・窓口予約のみ)

一般：2,000円、高校生以下：無料

助成：文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術等総合支援事業 (劇場・音楽堂等機能強化総合支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

ふじのくに芸術祭共催事業

ご予約・お問い合わせ [SPAC-ENFANTS-PLUS 公演およびワークショップ](#)・[SPAC シアタースクール発表会](#)

電話：SPAC チケットセンター TEL. 054-202-3399 (10:00~18:00・休業日を除く)

窓口：静岡芸術劇場チケットカウンター (10:00~18:00・休業日を除く)

ウェブ予約：<https://spac.or.jp/ticket>

SPAC演劇アカデミーと座・高円寺 劇場創造アカデミーとの連携事業

「世界にはばたけ、teenagers! SPAC演劇アカデミー」は、2021年度に開校した高校生対象の1年制の演劇塾で、今年度は第3期生16名が4月よりSPACの俳優・スタッフらによる指導のもとで学んでいます。この夏、東京杉並区の文化施設「座・高円寺」の「劇場創造アカデミー」と「未来の演劇人を育てる」という共通の目的のもと、連携事業を実施することが決定しました。「劇場環境論」というフィールドワーク型の授業をとおり、舞台芸術公園に滞在しながら公共劇場と地域の関係について考察を深めます。

講師：中村陽一 (立教大学名誉教授、社会デザイン研究所特任研究員)

参加者：劇場創造アカデミー生、SPAC演劇アカデミー生ほか

全3日 (8月23日(水)~25日(金))

[1日目] 施設見学、宮城聡・石神夏希 (秋→春のシーズン#2『お艶の恋』演出)・成島洋子 (SPAC芸術局長) とのQ&A

[2日目] 静岡県文化政策課、静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター (CCC)、アーツカウンシルしずおか とのQ&A

[3日目] 合同ゼミ、ふりかえり

場所：静岡芸術劇場および静岡県舞台芸術公園

人材育成事業 (SPAC-ENFANTS-PLUS、SPAC シアタースクール、SPAC 演劇アカデミー) に関するお問い合わせや取材のご希望は、SPAC-静岡県舞台芸術センター 広報担当 西村 までご連絡下さい。

Tel : 054-208-4008 (静岡芸術劇場) / Fax : 054-203-5732 / E-mail : koho@spac.or.jp